予算特別委員会　教育民生分科会　記録

開会年月日	令和３年３月９日
開会時刻	午前　９時 58 分
散会時刻	午前 10 時 46 分
出席委員名	◎吉井詩子　○久保　真　中村　功　上村和生 楠木宏彦　野崎隆太　世古　明　吉岡勝裕 浜口　和久　議長
欠席委員名	なし
署名者	中村　功　上村和生
担当書記	野村格也
審査案件	議案第２号　令和３年度伊勢市一般会計予算中　教育民生分科会関係分 議案第３号　令和３年度伊勢市国民健康保険特別会計予算 議案第４号　令和３年度伊勢市後期高齢者医療特別会計予算 議案第５号　令和３年度伊勢市介護保険特別会計予算 議案第９号　令和３年度伊勢市病院事業会計予算
説明員	市長　副市長　ほか関係参与

伊勢市議会

審査経過

吉井会長が開議を宣告し、会議成立宣言の後、直ちに会議に入り、「議案第２号　令和３年度伊勢市一般会計予算」中、教育民生分科会関係分、外４件を議題とし、款 11 教育費、項５社会教育費、目４青少年育成費から審査を再開し、付託案件のすべての審査を終わり、暫時休憩の後、会長報告文については正副会長に一任することで決定し、散会した。

なお、詳細は以下のとおり。

開議　午前９時58分

◎吉井詩子会長

ただいまから予算特別委員会教育民生分科会の継続会議を開きます。

出席者は全員でありますので、会議は成立いたしております。

会議録署名者は、当初決定のとおりです。

それでは、前回に引き続き、款11教育費から審査を行います。予算書の164ページをお開きください。項５社会教育費、目４青少年育成費について御審査願います。

【款11教育費】《項５社会教育費》（目４青少年育成費）　発言なし

◎吉井詩子会長

発言もないようでありますので、目４青少年育成費の審査を終わります。

次に、目５図書館費について御審査願います。

御発言はありませんか。

（目５図書館費）

◎吉井詩子会長

野崎委員。

○野崎隆太委員

おはようございます。図書館費のところで少し教えていただければと思います。今、図書館、伊勢もそれから小俣の図書館も両方とも図書館の予約のサービスというのをしているかと思うんですけれども、インターネット上で予約できるやつですね。これについて、今、市全体でＩＣＴ化なんかも進んでおりますので、まずインターネット予約の利用状況というか登録状況からまず少し教えていただいてもよろしいでしょうか。もし、よければこの数年間の推移も含めて、もし分かれば教えてください。

◎吉井詩子会長

社会教育課長。

●山口社会教育課長

インターネット予約の状況でございますけれども、令和元年度のデータでございますけれども、予約冊数につきましては、伊勢図書館、小俣図書館合わせまして３万8,671冊でございます。１日当たりにいたしますと約130冊ということでございまして、そのうち75冊がインターネット予約ということになっています。この５年間の推移でございますけれども、インターネット予約を始めてから平成27年度から推移を取っているんですけれども、令和元年度になりまして初めてインターネット予約が窓口予約を上回ったというような形で、インターネット予約が増えてきているという状況になってまいりました。以上でございます。

◎吉井詩子会長

野崎委員。

〇野崎隆太委員

分かりました。右肩上がりに進んできて半分を超えたということで、ちょっと、ああ、そうなんだというふうに感心をしたところなんですけれども、今図書館で借りるカードは、恐らくというか僕も使ったことはあるんですが、バーコードで多分全部読み取りをされているんじゃないかなというふうに思うんですけれども、いろんなポイントサイトとか最近ですとＱＲコードの決済だとかいろんな形がありますけれども、同じバーコードであれば、例えば携帯電話の画面に表示をして、それを読み取ることなんかもそんなに難しい技術ではないかなというふうには思うんです。そのアプリを開発するかどうかというのは別としても、今多分会員証は紙の現物が届くだけかなというふうに思うんですけれども、これ、例えばスマートフォンの中にバーコードをそのまま入れるかＱＲコードに変えるかは別としても、そんなことを考えてアプリ化するかもしくは電子化をしていって、カードをなくしたとか再発行とかそういうのがないような、両方併用にしばらくはなるかもしれませんけれども、というのも考え方の一つかなとは思うんですけれども、そのあたりは今どのようにお考えか、もしくは利用者から何か声があればお聞かせいただければと思います。

◎吉井詩子会長

社会教育課長。

●山口社会教育課長

利用者カードの電子化の考え方でございますけれども、現在の利用者カードは、割り振られた番号をバーコードで読み取ることによって貸出し処理というのをしております。技術的には、スマートフォンにそういうバーコードの情報を入れるということは可能かと思いますし、いろんなところで会員証の電子化というのはもう既にされておることも多々あるかと思いますので、技術的にはできるかなというふうに考えています。こういうふうな状況でございますので、令和３年度の予算の中では会員証の電子化というのはちょっと考えはございませんけれども、委員から御意見もいただきましたので、費用対効果とか、あるいは現在の図書館システムの連動なんかを見ながら、少し検討させていただきたいなと

いうふうには考えております。以上です。

◎吉井詩子会長
　他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎吉井詩子会長
　他に発言もないようでありますので、目５図書館費の審査を終わります。
　次に、目６観光文化会館費について御審査願います。観光文化会館費は164ページから167ページです。

（目６観光文化会館費）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、目６観光文化会館費の審査を終わります。
　次に、168ページの項６保健体育費、目１保健体育総務費について御審査願います。

《項６保健体育費》（目１保健体育総務費）　発言なし

◎吉井詩子会長
　御発言もないようでありますので、目１保健体育総務費の審査を終わります。
　次に、目２学校保健費について御審査願います。

（目２学校保健費）

◎吉井詩子会長
　楠木委員。

○楠木宏彦委員
　ここで主要事業として、新しい事業であります学校歯科保健衛生指導事業というのがありますけれども、ここの説明で児童生徒の歯科保健衛生指導を行うというふうになっております。これはＤＭＦ指数というのが平均値より高くなっているという話なんですけれども、これはＤというのは現段階で虫歯であるという歯のことで、Ｍというのが抜けてしまっている歯、Ｆが治療済みということで、結局それまでに虫歯になったことがある歯ということで、その数を表すのがこのＤＭＦ指数というふうなことだと思うんですけれども、その指数が伊勢市の12歳の子供において、全国平均とか三重県と比較してやや高いと、あるいは歯肉に炎症のある児童生徒の割合が増加していると、このような指摘がされているわけですけれども、それは特に伊勢市でという話なんだけれども、どういうところに原因があるというふうにお考えでしょうか。

◎吉井詩子会長
　学校教育課副参事。

●山鹿学校教育課副参事
　口の健康につきましては、正しい知識と適切なブラッシングなどの歯科保健行動を実践する力が不十分であると考えております。本事業におきまして、それの知識や技能を身につけさせていただきたいと考えております。

◎吉井詩子会長
　楠木委員。

○楠木宏彦委員
　そういうことで、各学校でそういったブラッシングだとか、そういったことを実践的に教えていただくわけですか。

◎吉井詩子会長
　学校教育課副参事。

●山鹿学校教育課副参事
　学校におきまして、いろいろ学校の状況にもよりますけれども、それぞれの課題に合わせまして、基本的にはブラッシング等の基本的な技術を身につけさせていただくつもりでございます。

◎吉井詩子会長
　楠木委員。

○楠木宏彦委員
　歯磨きって、それぞれ小さい頃から好きなようにやっている関係でなかなか不十分な子供もいるし、私なんかも歯科医に行きますと、こういうところをしっかり磨いてみたいなことを指導されたりするわけで、こういったこともしっかりと学校で指導していくのは非常に重要なことだと思いますので、それから特に、歯肉に炎症があるということも気になるんですけれども、よろしく指導をお願いしたいと思います。ありがとうございます。

◎吉井詩子会長
　他に、世古委員。

○世古明委員
　私も学校保健事業の新規事業であります、先ほど楠木委員が質問されたことと同じなんですけれども、ＤＭＦ指数というものが出てきたんですけれども、今現状、伊勢市と三重県の平均値みたいなのは出ているんでしょうか。

◎吉井詩子会長
　学校教育課副参事。

●山鹿学校教育課副参事
　ＤＭＦ指数につきましては、最新のデータとしましては2019年なんですけれども、全国が0.7、三重県が0.86、伊勢市が1.16となっております。以上です。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　ありがとうございます。今の値を見ると、1.16が平均よりは高いというのは分かるんですけれども、先ほど楠木委員も言われたように、ブラッシングというのは習慣ということですが、今回２年生、５年生を対象にということで、その理由も書かれていますけれども、もう一度詳しく、その２年生、５年生を対象にした理由を教えてください。

◎吉井詩子会長
　学校教育課副参事。

●山鹿学校教育課副参事
　２年生と５年生に絞らせていただきました理由としましては、２年生と５年生の時期が、子供たちが口の健康について正しい知識と適切な歯科保健行動を実践する力を身につける適齢期であると考えております。それで２年生と５年生を指定して取り組む予定でございます。以上です。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　分かりました。適齢期というのは分かるんですけれども、歯磨きというのは習慣づけてやっていくものでありますし、今後重点的にということは全く否定もしませんし理解もするんですけれども、ここの項じゃなくて今回の教育の中で一人一台タブレット端末というのが使えるようになっておると。そうしたことをすると、今のタブレットを活用して、指導されたところを映して、別に２年生５年生だけでなく、全学年がいつでも見られるような環境づくりというのも考えられるのかなと。これは衛生指導事業でありますけれども、そこにもタブレット端末を活用した指導の仕方というのも考えられる、私はそういうのもしたらどうかなと思うんですけれども、そのあたりいかがですか。

◎吉井詩子会長
　学校教育課副参事。

●山鹿学校教育課副参事
　現在、歯磨き指導につきましては、養護教諭を中心にどの学年でも実施をさせていただいております。委員のおっしゃるとおりＩＣＴを活用しましてさらに効果的に指導ができたらいいかなと考えておりますので、その取組につきましては参考にさせていただきたいと思っております。以上です。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　あと、当初予算説明書の中では学校歯科医等精通者とあるんですけれども、基本的には歯科医の方が指導をしていただくということでいいんですか。

◎吉井詩子会長
　学校教育課副参事。

●山鹿学校教育課副参事
　基本的には歯科衛生士さんとかそういった方も込みで考えております。もちろん校医さんのほうを中心にして、校医さんのほうの指示によって歯科衛生士さんや校医さんが来ていただくということですので、歯科医師さんが来ていただくということに限定しているわけではありません。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　ありがとうございました。先ほど言いましたように、いろんな方法を取り入れながら歯磨きの指導等をしていただきたいと思いますし、歯のことについてはほかにいろんな手法で虫歯予防というのもされますけれども、学校においては歯磨き指導を徹底して、習慣となることでありますので、身につけられるように今後取り組んでいただきたいと思います。

◎吉井詩子会長
　他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎吉井詩子会長
　他に発言もないようでありますので、目２学校保健費の審査を終わります。
　次に、目３学校給食費について御審査願います。学校給食費は168ページから171ページ

です。

（目３学校給食費）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、目３学校給食費の審査を終わります。
　次に、170ページの目４体育振興費について御審査願います。
　なお、当分科会の審査から除かれるのは、171ページの大事業６、国民体育大会開催事業です。

（目４体育振興費）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、目４体育振興費の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、目５体育施設費について御審査願います。体育施設費は170ページから173ページです。

（目５体育施設費）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、目５体育施設費の審査を終わります。
　以上で、款11教育費の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、款12災害復旧費の審査に入ります。当分科会の所管は178ページの項３文教施設災害復旧費となります。

【款12災害復旧費】《項３文教施設災害復旧費》　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款12災害復旧費の当分科会関係分の審査を終わります。
　以上で歳出の審査を終わります。
　続いて歳入の審査に入ります。18ページにお戻りください。款15分担金及び負担金を御審査願います。当分科会の所管は、項１負担金のうち20ページの目１民生費負担金となります。

【款15分担金及び負担金】《項１負担金》（目１民生費負担金）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款15分担金及び負担金の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、款16使用料及び手数料を御審査願います。当分科会の所管は、項１使用料のうち

目２民生使用料、目３衛生使用料、22ページ、目８教育使用料及び項２手数料のうち目２衛生手数料となります。

【款16使用料及び手数料】《項１使用料》（目２民生使用料）（目３衛生使用料）（目８教育使用料）《項２手数料》（目２衛生手数料）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款16使用料及び手数料の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、款17国庫支出金を御審査願います。当分科会の所管は、項１国庫負担金、24ページ、項２国庫補助金のうち目２民生費国庫補助金、目３衛生費国庫補助金、26ページ、目６教育費国庫補助金及び項３委託金のうち目２民生費委託金となります。

【款17国庫支出金】《項１国庫負担金》《項２国庫補助金》（目２民生費国庫補助金）（目３衛生費国庫補助金）（目６教育費国庫補助金）《項３委託金》（目２民生費委託金）
発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款17国庫支出金の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、款18県支出金を御審査願います。当分科会の所管は、項１県負担金のうち目２民生費県負担金、28ページ、目３衛生費県負担金、項２県補助金のうち目２民生費県補助金、目３衛生費県補助金、30ページ、目９教育費県補助金及び項３委託金のうち目２民生費委託金、目３衛生費委託金となります。

【款18県支出金】《項１県負担金》（目２民生費県負担金）（目３衛生費県負担金）《項２県補助金》（目２民生費県補助金）（目３衛生費県補助金）（目９教育費県補助金）《項３委託金》（目２民生費委託金）（目３衛生費委託金）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款18県支出金の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、32ページをお開きください。款20寄附金を御審査願います。当分科会の所管は、項１寄附金のうち目３民生費寄附金となります。

【款20寄附金】《項１寄附金》（目３民生費寄附金）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款20寄附金の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、款21繰入金を御審査願います。当分科会の所管は、項１基金繰入金のうち34ページ、目４地域福祉基金繰入金、目５育英基金繰入金、目６文化振興基金繰入金及び項２特別会計繰入金のうち目１国民健康保険特別会計繰入金、目２介護保険特別会計繰入金とな

ります。

【款21繰入金】《項１基金繰入金》（目４地域福祉基金繰入金）（目５育英基金繰入金）（目６文化振興基金繰入金）《項２特別会計繰入金》（目１国民健康保険特別会計繰入金）（目２介護保険特別会計繰入金）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款21繰入金の当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、款23諸収入を御審査願います。当分科会の所管は、項３貸付金元利収入のうち目１民生貸付金元利収入、36ページ、目３教育貸付金元利収入、目４災害援護資金貸付金元利収入及び項５雑入のうち38ページ、目４民生費収入、目５衛生費収入、40ページ、目12教育費収入となります。

【款23諸収入】《項３貸付金元利収入》（目１民生貸付金元利収入）（目３教育貸付金元利収入）（目４災害援護資金貸付金元利収入）《項５雑入》（目４民生費収入）（目５衛生費収入）（目12教育費収入）　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、款23諸収入の当分科会関係分の審査を終わり、歳入の審査を終わります。
　以上で、議案第２号中、当分科会関係分の審査を終わります。
　次に、一般会計中、当分科会関係分の自由討議を行いますが、御発言はありませんか。

【一般会計の自由討議】　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、自由討議を終わります。
　次に、特別会計の審査に入ります。203ページをお開きください。「議案第３号　令和３年度伊勢市国民健康保険特別会計予算」を御審査願います。この議案の審査については、一括で御審査をお願いします。

☆議案第３号　令和３年度伊勢市国民健康保険特別会計予算　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、議案第３号の審査を終わります。
　次に、259ページをお開きください。「議案第４号　令和３年度伊勢市後期高齢者医療特別会計予算」を御審査願います。この議案の審査についても一括で御審査願います。

☆議案第４号　令和３年度伊勢市後期高齢者医療特別会計予算　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、議案第４号の審査を終わります。
　当局説明員入替えのため、暫時休憩いたします。

休憩　午前10時20分
再開　午前10時21分

◎吉井詩子会長
　休憩を解き、会議を再開いたします。
　次に、285ページをお開きください。「議案第５号　令和３年度伊勢市介護保険特別会計予算」を御審査願います。この議案の審査についても一括で御審査願います。
　御発言はありませんか。

☆議案第５号　令和３年度伊勢市介護保険特別会計予算

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　私のほうからは、総務費の介護認定諸費について質問をさせていただきます。要介護等認定事業として審査事業と調査事業があるわけでありますけれども、コロナ禍において審査はもちろんですけれども、調査等は特に御苦労されているのかなと思いますので、そのあたりの状況について御説明ください。

◎吉井詩子会長
　介護保険課長。

●浦井介護保険課長
　介護認定の調査につきましては、日頃から感染予防に努めておるところですけれども、このコロナ禍の中では特に感染防止に努めております。その中でも新型コロナウイルスの感染防止対策としまして、更新の申請者に対しましては、申出によりまして認定調査や審査会を経ずに有効期間を１年間延長できる、そのような臨時的な取扱いも行っております。その件数については、２月末で400件ほどとなっております。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　ありがとうございます。
　あと、件数については今どのような、新規と更新の方と２種類あると思うんですけれ

ども、現在の状況についてお聞かせください。

◎吉井詩子会長
　介護保険課長。

●浦井介護保険課長
　件数につきましては、今全体の件数としましては、今年度は少し少ない状況でありまして、１月末で全体で4,300人ほどとなっております。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　分かりました。その状況を踏まえて、令和３年度は更新の方は大体把握されていると思うんですけれども、おおよそこの予算でどれぐらいの人数を予定されているのか教えてください。

◎吉井詩子会長
　介護保険課長。

●浦井介護保険課長
　来年度なんですけれども、更新時期を迎える方の数がかなり多くなる年度になっております。今年度に比べまして1.5倍程度の人数を予測しております。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　ありがとうございます。令和２年度より1.5倍になるということで、当然調査事業になりますと調査員さんとかの数が要ってくると思うんですけれども、現在の人数とほぼこの人数でいけるのかどうか、いけるということで予算立てはされておると思いますけれども、そこら辺を教えてください。

◎吉井詩子会長
　介護保険課長。

●浦井介護保険課長
　現在介護認定の調査員については、会計年度任用職員17名で行っております。平成26年に30日以内に結果が出ることを目標に必要な調査員数を算出しまして、以来認定調査員の確保に努めておりまして、今は17名で行っております。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　世古委員。

○世古明委員
　分かりました。17名で対応されるということで、先ほどお話もありましたように原則30日以内に認定を終えるということでございますので、17名でしっかりと申請された方について対応していただくようにお願いいたします。

◎吉井詩子会長
　他にありませんか。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕
◎吉井詩子会長
　他にないようですので、議案第５号の審査を終わります。
　次に、特別会計中、当分科会関係分の自由討議を行いたいと思いますが、御発言はありませんか。

【特別会計の自由討議】　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、自由討議を終わります。
　次に、企業会計の審査に入ります。
　377ページをお開きください。「議案第９号　令和３年度伊勢市病院事業会計予算」を御審査願います。この議案の審査についても一括で御審査願います。
　御発言はありませんか。

☆議案第９号　令和３年度伊勢市病院事業会計予算

◎吉井詩子会長
　上村委員。

○上村和生委員
　おはようございます。まずもって、コロナウイルス感染症のリスクのある中で、本当に命がけで奮闘していただいております医療従事者の皆様、またその皆様をお支えされている御家族の皆様の自己犠牲的な御協力の下、この対応がなされているんだというふうに思います。本当にありがとうございます。感謝するところでございます。日々のコロナ対応で心身共お疲れやというふうに思いますけれども、お体には十分注意されて、今後も市民、またこの地域の皆さんのために御活躍のほうをぜひともよろしくお願いしたいというふうに思います。
　それでは、少し質問に入らせていただきたいと思いますけれども、入院患者数、また外

来患者数、それから健診ドックの人数共に令和２年度よりも減っておりますけれども、これはもちろんコロナの影響が大きいかと推測するところでありますけれども、令和３年度の予算の成り立ち、考え方というところをまず御説明いただきたいというふうに思いますが、よろしくお願いいたします。

◎吉井詩子会長
　経営企画課副参事。

●西井経営企画課副参事
　令和３年度当初予算の考え方につきましては、新型コロナウイルス感染症への対応が一つ大きなポイントとなってまいります。まず、令和３年度におきます新型コロナウイルス感染症への対応としまして、引き続き令和２年度同様、県と連携を図りながら感染症患者等の受入れ病床の確保を図ってまいります。また、令和２年度における感染症の影響としまして、受入れ病床の確保、紹介患者数の減少、これらによりまして入院外来患者数の減少、また健診者数につきましては、密を避けるために１日の健診センター内での受入れ人数を下げたことによりまして健診者数のほうにつきましても減少しております。このような状況を踏まえまして令和３年度当初予算につきましては、１日平均入院患者数で220人、１日平均外来患者数で500人、１日平均健診者数で49人と予定のほうをさせていただいております。令和３年度当初予算におきましても大変厳しい状況ではありますが、新型コロナウイルス感染症への対応、あと感染防止対策を講じながらの通常医療との両立を図り、収支の改善を図ってまいります。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　上村委員。

○上村和生委員
　分かりました。本当に大変な中での予算立てだというふうに思います。よろしくお願いしたいというふうに思います。やはり今コロナ感染症と闘っていく上で一番大事なのは、医療従事者等々の感染症予防対策やと思うんですけれども、それと闘っていく上で、防護服であったりとかビニールシートになるのか、間仕切りするようなシートであったりとか、いろんなものがあろうかと思いますけれども、その辺の確保、また備蓄を含めて、完璧なものが求められると思うわけでありますけれども、その辺の部分について、今の状況をちょっと教えていただきたいと、今の状況と今後の令和３年度の部分で、その辺がきっちり確保できていくのか、その辺をお聞かせいただきたいと思います。

◎吉井詩子会長
　経営企画課副参事。

●西井経営企画課副参事
　現時点においてでございますけれども、感染防止対策でありますとか、あと感染防止対

策に要する防護服、フェースシールド、ゴーグル等につきましては一定程度整備ができておるものというふうに考えております。引き続きそういう資材につきましても確保に努めてまいります。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　上村委員。

○上村和生委員
　分かりました。今はあるかも分かりませんけれども、一時期はマスクもないと世間では言ったときもありますので、その辺のことも含めて、前段で準備等もできるものであればお願いをしたいというふうに思います。
　それから、コロナ禍で仕事等にも負担もかかっておるというふうに思いますけれども、特にはメンタル的な部分が大変かというふうに思いますけれども、その辺の対策というのは考えられておるのか、今も打たれておるのか、その辺の部分についてお聞かせください。

◎吉井詩子会長
　経営企画課長。

●奥田経営企画課長
　医療スタッフの業務上の感染リスクが高いため、高ストレスの状態で業務に従事をしていただいておるところです。幸い新型コロナウイルスを起因とした職員のメンタルの疾患者というのは報告のほうは受けておりません。ただ、そういった疾患に陥らないように、ストレスチェック等の制度を活用しながら、産業医それから臨床心理士等と連携のほうを図ってまいりたいというふうに思っております。以上です。

◎吉井詩子会長
　上村委員。

○上村和生委員
　分かりました。今そういうメンタルでダウンされている方がいないということでありますけれども、幸いではございますけれども、そういう方が生まれないようにぜひとも御努力いただきたいというふうに思います。
　次に、財政収支計画どおり、いやそれ以上かもしれませんけれども、医師また看護師の確保に努めていただいていると思います。このことについては関係者の皆さん方の御努力に感謝するところでございますけれども、今後いつまでもコロナコロナというわけではないと思います。アフターコロナに向けていろんなことを考えていかないかんこともあろうかと思いますので、その辺のことで何か今考えがあるのであればお聞かせを下さい。

◎吉井詩子会長
　経営企画課副参事。

●西井経営企画課副参事
　今後のアフターコロナを見据えての状況ですけれども、ここにつきましては、まず医師の確保につきましては、引き続き関係機関と連携を図りながら医師の確保については図ってまいります。あと、今後コロナの状況というものがどういうふうになっていくのかというところにつきましては判断しかねる部分もありますので、情報収集を図りながらきちっと対応のほうをしていきたいと考えております。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　上村委員。

○上村和生委員
　分かりました。医師確保も含めていろんなことを考えながら、アフターコロナにもきっちりと備えていただきたいなというふうに思います。
　最後にですけれども、公立病院として、公的病院として、市民の健康増進と生活の向上を目指して、今後とも地域医療の発展等を目指して図っていただきたいというふうに思いますので何とぞよろしくお願いしたいと思います。それでは終わります。

◎吉井詩子会長
　他にありませんか。
　吉岡委員。

○吉岡勝裕委員
　それでは、もう少しお尋ねさせていただきます。病院職員の皆様におかれましては、先ほど上村委員からもございましたけれども、日夜を問わず地域医療を支えていただきまして本当に感謝申し上げます。先ほど財政収支計画の話も少しあったわけですけれども、この業務量の予定量を見せていただきますと随分差が出ているのかなと思います。入院患者数におきましては１万2,775人の減、また外来患者数については6,400人の減、健診者数においては1,730人の減ということで、コロナの病床を確保せないかんというところもあって、入院患者数等いろいろ減になっているところもあろうかと思いますけれども、コロナの影響でどういったような今病院経営になっているのか、どの辺に影響が出ているのか、もう少し教えていただけますでしょうか。

◎吉井詩子会長
　経営企画課副参事。

●西井経営企画課副参事
　現時点におきます新型コロナウイルス感染症の影響でございますけれども、入院のほうに関しましては、先ほど委員御指摘のとおり受入れ病床の確保、これを図っていることが

まず１点ございます。それと、あとは開業医の先生方からの紹介患者数の減少、それとあと、入院患者さんでありますとか御家族の方には大変御不便をかけておるんですけれども、面会の禁止ということもさせていただいておりますので、そのような影響で入院外来患者数につきましては大きく減少しております。また、健診センターにつきましても、先ほど御答弁申し上げましたように、健診センター内での密を避けるために１日当たりの受入れ人数というものを少し下げた形で運営をさせていただいております。その影響もございまして、健診者数におきましても減少しておるということで、この感染症につきましては大きな影響があるものというふうに考えております。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　吉岡委員。

○吉岡勝裕委員
　ありがとうございます。いろんな業種でいろんな影響が出ているということではありますけれども、病院におきましては、特にそういった受診を控えたりとか早く帰りたいとか面会できないとか、いろんなたくさんの要因があって現在に至っているのかなと思います。理解させていただきたいと思います。
　その中で、380ページのほうに一応予算の収支等の状況を見せていただくわけですけれども、この給与費のところを見せていただきますと、昨年とちょっと比較をしたら、人件費総額が15億6,000万円ということで6,500万円ほど上がっているのかなと思います。職員の人数も426人から446人ということで随分増えているわけですけれども、確かにコロナでいろいろ大変なこともあろうかと思いますけれども、収入が減っている中で人件費が増えていくというのも厳しいところがあるのかなと思いますけれども、まずはその辺の医師１人、看護師17人、また労務員３人増えてくるという説明をちょっと教えていただけますでしょうか。

◎吉井詩子会長
　経営企画課長。

●奥田経営企画課長
　職員の増加の理由でございますけれども、看護師などの専門職に求められる役割というのは年々増加傾向にございます。それから、一人当たりの負担が増加しております。また、国から働き方改革の促進によりまして、特に医師、看護師の負担軽減が求められておるところでございます。あわせて、新規採用によりまして若年層の職員が増加しております。子育て世代の職員が増えておるということで、育休のために職場を離れる職員さんも増加しております。今後の採用につきましては、こういったことを総合的に勘案しまして取組のほうを進めてまいりたいというふうに考えております。以上です。

◎吉井詩子会長
　吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

ありがとうございます。働き方改革とか職員さんのそういったところもあろうかと思いますけれども、固定費のこともいろいろ考えながら、慎重に進めていただけたらというふうに思います。

もう一つ、当初予算の説明資料を見せていただきますと、安定的な経営基盤の構築ということで、その中で新規施設基準の取得、それであったり、また状況に応じて適正な職員配置ということで考えていることがあればもう少しその辺を教えていただけますでしょうか。

◎吉井詩子会長

経営企画課副参事。

●西井経営企画課副参事

まず、新規施設基準等の取得でございます。これにつきましては、令和３年度中に予定をしているものといたしまして、まず初めに新規取得でございます。これにつきましては、認知症ケア加算１というものを予定しております。それと、あと既に取得のほうしておりますけれども、加算のランクアップといたしまして、医師事務作業補助体制加算１、これの25対１というものをランクアップで予定のほうをさせていただいております。また、あと令和３年９月までとなりますけれども、新型コロナウイルス感染症に関連した臨時的な特例といたしまして、入院外来等感染対策実施加算というものも予定のほうさせていただいております。引き続き情報収集に努めながら、医療の質の向上に向け、新規施設基準等の取得に図ってまいります。以上でございます。

〔「職員配置」と呼ぶ者あり〕

●西井経営企画課副参事

すみません、あと、コストデータ、職員配置の関係ですけれども、給与費につきましては、委員先ほど御指摘のとおり固定費ということで非常に我々といたしましても大きな課題というふうに認識のほうをしております。支出の大半も占めておりますので、今後削減抑制、この取組といたしまして、業務の合理化、効率化、またあと効率的な勤務形態の検討や、あと人材育成による資格取得者の適正な配置というものを図ってまいりたいと考えております。以上でございます。

◎吉井詩子会長

吉岡委員。

○吉岡勝裕委員

ありがとうございます。ぜひその辺も努力していただけたらと思います。伊勢病院におかれましては、ワクチン接種の会場ということもこれからなってこうようかと思いますけれども、先ほど上村委員からもございましたけれども、公立病院ということで役割をしっかり認識していただきながら、体制整備をしっかりとお願いしたいと思います。また、秋以降、ワクチン接種によりましてコロナの状況が収束に向かって、また経営的にもよくなってくるこ

とを期待して質問を終わりたいと思います。ありがとうございました。

◎吉井詩子会長
　他にありませんか。
　野崎委員。

○野崎隆太委員
　今お二人の委員さんが触れましたので、簡単にお話をお伺いさせていただければと思います。まず、コロナでインフルエンザが減ったというような話がちらほらいろんなところで聞こえてきますけれども、これ私見ですけれども、外来や入院患者が減るというのはそれ自体が僕は悪だとは思っておりません。特に公立病院は何度も申し上げておりますとおり国民健康保険会計と表裏のところは当然ございますし、病院の患者が減るということはそれだけある意味では健康なまちなのかもしれませんし、日赤と比べて伊勢病院が選ばれないというような状況であれば、それは悲しむべき状況かもしれませんけれども、重篤な患者が減れば減るほどまちとしては本来幸せになるはずなので、そのあたりは単に減ったからどうというわけじゃなくて、やっぱり収支の状況ということでしっかり議論をされるべきかなというふうに思うので、ぜひとも減ったから悪という形ではなくて、実際まちの状況全体がどうなんだというのは公立病院として見ていただければなというふうに思います。
　その上でちょっと御質問させていただくんですけれども、先ほど出ていきていない数字を一つだけ教えてほしいんですけれども、今回の予算立ての中で財政収支計画との金額的な乖離をちょっと御説明いただけますでしょうか。

◎吉井詩子会長
　経営企画課副参事。

●西井経営企画課副参事
　財政収支計画との比較でございますけれども、まず収入のほうといたしまして、入院収益でありますとか外来収益、これらを含みます医業収益では計画と比較をいたしますと、３億4,797万4,000円と、約３億4,800万円収支計画に比べて下回っておる状況となっております。そのこともありまして、財政収支計画と令和３年度との病院の全体の収支を比較いたしますと、全体の収支では6,090万円ほど収支計画を下回っておるというような状況でございます。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　野崎委員。

○野崎隆太委員
　これに関しては、多少コロナのところもございますし、これからの国等の予算の割当てやなんかも含めて、どんな形でこの6,090万円が上下するかというのが恐らくあると思うので、今どうというつもりはないんですけれども、１点だけ教えていただきたいのは、今仮に6,090

万円が6,090万円のまま残ったときに、財政収支計画自体はコロナがある程度収束してからになるのかもしれませんけれども、元の数字に近づきそうなのか、それともどうなのかなというのを、どちらを目標にされるのかだけもしよければ教えていただければ。できれば、つくられた財政収支計画を守っていくというか、これから１回下がるんですけれども、そこから情報の修正というか上に上げていく形を取るのか、それとももう一度つくり直すのか、今の時点でもしお考えがあれば。もし今答えにくいようであれば、ちょっと今は分からないという形でも結構なので教えていただければと思います。

◎吉井詩子会長
　経営企画課副参事。

●西井経営企画課副参事
　財政収支計画の見直しに関しましては、令和３年度当初予算につきましては、患者数でありますとか収支につきましては財政収支計画を下回っております。今後におきましても、このような感染症の影響で財政収支計画と大きく乖離が、隔たりが生じてくるようであれば、また改めて御協議のほう願いたいと考えております。それまでにつきましては、現状のままの財政収支計画で進めさせていただきたいと考えております。以上でございます。

◎吉井詩子会長
　他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎吉井詩子会長
　他に発言もないようでありますので、議案第９号の審査を終わります。
　次に、企業会計中、当分科会関係分の自由討議を行いたいと思いますが、御発言はありませんか。

【企業会計の自由討議】　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、自由討議を終わります。
　次に、令和３年度予算全体中、当分科会関係分の自由討議を行いたいと思いますが、御発言はありませんか。

【令和３年度予算全体の自由討議】　発言なし

◎吉井詩子会長
　発言もないようでありますので、自由討議を終わります。
　暫時休憩します。

休憩　午前10時45分
再開　午前10時45分

◎吉井詩子会長
休憩を解き、会議を再開します。
以上で、本分科会に振り分けられました案件の審査は終わりました。
委員の皆様におかれましては円滑な審査に御協力いただき、ありがとうございました。
お諮りいたします。
会長報告文の作成については正副会長に御一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。
〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
◎吉井詩子会長
御異議なしと認めます。そのように決定しました。
それでは、これをもって予算特別委員会教育民生分科会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

閉会　午前10時46分

上記署名する。

令和３年３月９日

会　　長

委　　員

委　　員